

フライブルク・カトリック応用科学大学 & 三重大学医学系研究科看護学専攻共催企画  
第3回 日独パネルディスカッション  
(医療・介護での科学技術の進歩 好機とリスク：日独での比較から)

2017.12.23.

開始挨拶 畑下 博世 (三重大学大学院医学系研究科 教授, 看護学専攻長)  
総合司会 成田 有吾 (三重大学大学院医学系研究科 教授, 看護学専攻)

1. 全体の概説

The cooperation between Mie University and Catholic University of Applied Sciences Freiburg at a glance  
エルケ・ディッシュ (カトリック応用科学大学 教授)

2. 報告及び情報提供

- 1) The Robot will be saving you Now. 宮田 千春 (本学 准教授, 看護学専攻)
- 2) Innovative Concept of Wearable Robots Powered by Remaining Physical Power Based on Functional Anatomy  
伊丹 琢 (本学大学院工学研究科 システム工学専攻 博士課程)
- 3) Challenges & innovation as home-care coordination from Mie University Hospital  
深谷 みゆき (本学附属病院 師長, 医療福祉支援センター)
- 4) Several aspects of home-care supporting by Kinan hospital 廣畑 静 (紀南病院 看護部長)

3. フライブルク・カトリック応用科学大学発表

- 1) A new care profession reform law for a generalistic nursing vocational training  
エルケ・ディッシュ (カトリック応用科学大学 教授)

4. 総合討論

閉会挨拶 畑下 博世 (三重大学大学院医学系研究科 教授, 看護学専攻長)